

令和7年度 加治木幼稚園経営グランドデザイン

幼児期の終わりまでに育みたい10の姿

【生活上の自立】 A 健康な心と体 B 自立心	【精神的な自立】 C 協同性 D 道徳性 規範意識の芽生え E 社会生活との関わり	【学びの自立】 F 思考力の芽生え G 自然との関わり 生命尊重 H 数量や図形 標識 文字などへの関心 感覚 I 言葉による伝え合い J 豊かな感性と表現
-------------------------------	---	---

5領域における本園の重点

【健康】 ○元気に外遊び ○早寝・早起き・朝ごはん ○健康と望ましい食生活 ○清潔、自分のことは自分です	【人間関係】 ○誰とでも遊ぶ ○思いを伝え合い、共感できる ○きまりや約束を守り、後始末ができる	【環境】 ○身近な事象や自然に親しむ ○生き物をいたわる(命を大切にする) ○物を大切にする	【言葉】 ○元気な挨拶、正しい言葉遣い ○絵本や物語に親しむ ○目を見て話を聞く	【表現】 ○思ったことや感じたことを表現できる ○いろいろな素材に親しみ工夫して遊ぶ ○音楽に親しみ、歌うことやリズム遊びができる
--	---	---	---	--

教育目標

園児ひとりひとりの「自立」と「道徳性」の芽を育む

園訓

「いきいき」…元気・健康 「はきはき」…言葉・表現	「にこにこ」…明朗・人間関係 「わくわく」…自然・環境 「きらきら」…感性・創造性
------------------------------	---

めざす保育者像	めざす幼稚園の姿	めざす保護者像
・子どもに愛情を注ぐ保育者 ・子どもの人権を尊重し、公平・公正に接する保育者 ・連携を大切にする保育者 ・進んで研修し、実践に生かす保育者	・明るく楽しい幼稚園 子どもたちがみんな仲良く楽しく遊び、温かさいっぱいの幼稚園 ・活気に満ちた幼稚園 子どもたちが精一杯遊びに取り組み、元気いっぱいの幼稚園 ・清潔で整った幼稚園 子どもたちが気持ちよく生活できる環境の整備された幼稚園	・優しさの中にも、けじめを大切にする保護者 ・子どもの思いを受けとめ、共感し合える保護者 ・自ら高まろうと努める保護者

努力点

- よさを生かした園経営**
 - ・根っこ力(否認知能力)を育てる園
 - ・教育課程の完全実施(豊かな環境と主体的活動)
 - ・保育力(学級経営と協働態勢)
 - ・開かれた園(園開放・HP・ネット活用)
- 基本的生活習慣の育成**
 - ・「あいさつ・返事・感謝と反省」の表現
 - ・「お片付け」の習慣化
 - ・家庭との連携(家庭で身に付けたい力の共有)
- 健康・安全教育の推進**
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」「手洗い・うがい・歯みがき」
 - ・交通安全(道路の歩き方)
 - ・危険予知能力育成(事前指導・事後反省)
 - ・食育・給食指導の充実(食の楽しさ・喜び・感動)
 - ・園内・園外での安全(考えて行動する力)
 - ・各種訓練の充実(保育者の行動を重視した訓練)
- 環境構成の工夫・改善**
 - ・素材の開発
 - ・園児が意味を見だし関わろうとする環境構成
 - ・人的環境としての保育者
- 家庭・地域社会・関係機関との連携の強化**
 - ・家庭連携の機会の充実(懇談会・コミュニティ・通信等)
 - ・学校等との連携・交流(幼保小・幼幼・幼中・地域等)
- 研究・研修の充実と実践化**
 - ・園内研修の充実(実態を踏まえたテーマ研修の推進)
「一人一人が夢中になって、たっぷりと遊び込むために」
～自発的な活動を生み出す環境づくりの工夫～
 - ・個人研修の推進(保育者の個人課題の明確化)
 - ・各種研修会等への積極的参加と研修内容の共有
- 施設・設備の改善・充実**
 - ・安全点検の徹底(早期発見・早期対応)
 - ・施設や遊具等の積極的な活用

年齢別指導の重点

【りす組(3歳児・年少)】 ○基本的生活習慣・園生活の仕方・集団生活を知る。 喜んで登園することができる。	【うさぎ組(4歳児・年中)】 ○基本的生活習慣や園生活が分かる。 集団生活に慣れ、みんなと楽しんで仲良く遊ぶことができる。	【きりん組(5歳児・年長)】 ○集団の中で一人一人の力を十分発揮する。 相手を認め励まし合い、思いやりをもち意欲的に園生活を送ることができる。
---	---	---

協働・開かれた園づくりの推進

- ふれあい活動・体験活動の充実
- 情報の発信(HP、マチコミ、園開放の実施等)
- 経営プラン・園教育活動・学校評価のPDCAサイクル化
- 加治木幼稚園ブロック共通実践事項組(幼保小連携)
《姿勢を正し相手の目を見て話を聞く》